

第97回 全国安全週間を迎えて

平塚労働基準監督署長 多田 義信



神奈川労務安全衛生協会平塚支部並びに会員事業場の皆様方には、日頃より当署が推進する労働基準行政に格別のご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、厚生労働省では7月1日から1週間を「全国安全週間」、6月1日(土)から30日(日)までを準備期間として、安全広報資料の作成・配布、安全関係実施事項についての指導援助、安全講習会、安全パトロール等、さまざまな取組を実施します。

今年で97回目となる全国安全週間は、労働災害を防止するために産業界での自主的な活動の推進と、職場での安全に対する意識を高め、安全を維持する活動の定着を目的としています。

令和6年度のスローガンは、「危険に気付くあなたの目 そして摘み取る危険の芽 みんなで築く職場の安全」です。安全の出発点は「危険」の発見にあります。発見された「危険」に対して、職場で「安全」が議論され、それぞれの仕事の個々の危険性に依りて、その要因を摘み取り、全員参加で「安全」を形成していくという基本的な取組が求められています。

ヒヤリハット・事故・災害はそこに「危険」が存在していたことを教えてくれます。ヒヤリハット等に学び、それを全員で共有し、危険予知能力の底上げを図ることは重要であります。

これまで、事業場において、労使が協調して労働災害防止対策を展開していただきました結果、このご努力により労働災害は長期的には減少しており、令和5年、全国における労働災害については、死亡災害は755人と過去最少となりましたが、休業4日以上死傷災害につきましては135,371人と3年連続で増加となり、近年、増加傾向に歯止めがかからない状況となっています。

特に、転倒や腰痛といった労働者の作業行動に起因する死傷災害、墜落・転落などの死亡災害が依然として後を絶

たない状況にあります。

平塚署管内における同年の状況は、残念ながら死亡者数は2人、死傷者数は前年509人に対し547人と7.5%増加しています。業種別に見ますと、製造業、建設業、運輸交通業、商業、保健衛生業において災害が多発しています。

なお、平塚署管内の本年1月から4月までの災害発生状況におきましても死亡者数は2人、死傷者数は前年同期比3.2%増の129人(新型コロナ患分を除く)となっており、引き続き増加傾向にあることが認められます。

災害の要因を事故の型別に見ますと、全国的な傾向と同様に「転倒災害」、腰痛症を含む「動作の反動・無理な動作」や「墜落・転落」で半数以上を占めています。

昨年度からスタートした平塚署における第14次労働災害防止計画(5か年計画)の推進につきましては、数値的には非常に厳しい状況にありますが、当署としましても引き続き、自発的に安全衛生対策に取り組むための意識啓発、労働者の作業行動に起因する労働災害防止対策(「STOP!転倒災害プロジェクト神奈川」、「ころばNICEかながわ体操」等の推進)、高年齢労働者の増加を踏まえた労働災害防止対策(「エイジフレンドリーガイドライン」の周知等)、働き方の多様性を踏まえた対応や外国人労働者等の労働災害防止対策(ピクトグラム安全表示による危険の見える化の周知等)及び業種別の労働災害防止対策を推進してまいります。

効果的な安全活動には事業者が労働者の協力を得て一体的に取り組むことが不可欠ですので、この全国安全週間を機に、経営トップによる安全への所信表明、職場の総点検等の安全文化を醸成するための労使一丸となった取組を推進していただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、会員事業場の皆様方のますますのご発展とご健勝をお祈り申し上げます。

令和6年度 全国安全週間スローガン

危険に気付くあなたの目 そして摘み取る危険の芽 みんなで築く職場の安全

全国安全週間 平塚地区促進大会

6月7日(金)平塚市中央公民館において「令和6年度第97回全国安全週間 平塚地区促進大会」が「危険に気付くあなたの目 そして摘み取る危険の芽 みんなで築く職場の安全」をスローガンのもと開催されました。

大会は陸上貨物運送事業労働災害防止協会神奈川県支部平塚分会の山田分会長による開会のご挨拶があり、引き続き平塚労働基準監督署多田署長、平塚市落合市長による来賓挨拶を頂きました。その後、平塚労働基準監督署空野安全衛生課長より「安全週間」の趣旨として、安全週間の実施要綱、労働災害発生状況、令和5年3月に策定された「第14次労働災害防止計画」についてご説明があり、施策を着実に推進するためには不断の努力が必要であり、2年目となる令和6年度においても労使一体となった取組みが求められるとのお話でした。休憩をはさみ、特別講演として「今、

日本の海で起きていること」～サラミ戦術ってなに?～と題して公益財団法人海上保安協会常任理事一条正浩様よりご講演を頂きました。

最後に、陸上貨物運送事業労働災害防止協会神奈川県支部平塚分会の五味理事より閉会のご挨拶があり本大会を終了しました。 日産車体エンジニアリング(株) 椿本記



労働災害発生状況 (労働者死傷病報告件数)

(令和6年4月末日時点)同期比暫定値

		製造業	食料品 製造業 (製造業の内数)	建設業	道路貨物運送・ 陸上貨物取扱	小売業	社会福祉 施設	飲食店	その他	計
		平塚労働基準監督署	令和6年	28	2	21	14	12	40	3
	うち死亡災害	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	令和5年	26	10	15	16	12	24	9	72	174
	うち死亡災害	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	令和4年	25	7	9	17	19	49	9	43	171
	うち死亡災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県労働局	令和6年	259	82	190	274	232	335	92	738	2,120
	うち死亡災害	2	0	2	1	1	1	0	0	7
	令和5年	258	86	188	258	221	494	78	923	2,420
	うち死亡災害	1	0	5	1	0	0	0	4	11
	令和4年	262	79	204	315	254	899	87	1,023	3,044
	うち死亡災害	0	0	1	0	1	1	0	4	7



「定期健康診断の個別健診化と今後」

第一三共プロファーマ(株)平塚工場 健康推進室 今岡 万里子

弊社では、昨年2023年度より定期健康診断と人間ドックを統合し、法定健診項目とがん検診項目の両方を包含した会社独自の検査体制を開始し、今年度で2回目の実施となります。

これまでの定期健康診断とは異なり、社内での集団健診から外部健診機関での個別健診となりました。各自がシステム上より健診予約を行い受診することになり、当初、未受診者が多数発生するのではと心配されましたが、2023年度は未受診者なしの結果となり安堵致しました。

定期健診は外部委託となり、健診結果もシステム上のデータのみとなり戸惑いもありましたが、各集計が簡単に

できるようになるメリットもあります。

ただ、昭和世代のアナログ人間としてはシステム上での管理・対応が増え、ノスタルジックに紙での管理が懐かしかったりもします。

産業医面談では現在もface to faceが主流ですが、リモート面談も増えてきております。やっぱり対面の方が話しやすいと思うのはアナログ人間だからなのでしょう。

今後、AI導入などDX化・IT化が進み産業保健支援のあり方も大きく様変わりしていくことが予想され、自身もアップデートしていかなくてはいけないと思いつつも、次世代の方へバトンタッチかなと思ったりします。

平塚労働基準監督署からのお知らせ

1 労働保険の年度更新について

労働保険については、新年度の概算保険料を納付するための申告・納付（労働保険の保険料の徴収等に関する法律第15条）と前年度の保険料を清算するための確定保険料の申告・納付（同法律第19条）として、毎年「年度更新」の手続きが必要です。

今年度の年度更新は、6月3日から7月10日までになります。労働保険料は、労災保険と雇用保険、一般拠出金に分かれており、それぞれの料率に算定基礎賃金を乗じて保険料を計算します。

・保険料率

労災保険(事業の種類によって異なります。)

※今年度は料率の改定により、昨年度と異なる業種があります。

雇用保険(1000分の15.5)

※昨年度からの変更はありません。

一般拠出金(1000分の0.02)

※昨年度からの変更はありません。



2 電子申請について

労働保険は電子申請を推進しております。無料で初期設定をお手伝いする「電子申請未利用事業場アドバイザー等電子申請普及促進事業」も行っておりますのでご利用ください。

※2020年4月から特定の法人(資本金、出資金又は銀行等保有株式取得機構に納付する拠出金の額が1億円を超える法人等)について電子申請が義務化されています。

※年度更新に関するお問い合わせはコールセンターをご利用ください。





雑感

『安全・健康な職場づくりには、まずは自身の健康から』

コマツ湘南工場総務部 高野 和人

安全で健康な職場づくりに携わるものとして、平日頃から社員一人ひとりに健康習慣を身に着けるよう呼びかけをしています。そうすると「毎日7000歩以上歩く」「テニススクールに通い始めた」「今年は腹をくくって禁煙にチャレンジする」「心身のリフレッシュのために四半期に一回旅行をする」「いや～実は何にも出来ていなくて…」など様々な答えが返ってきますが、会員事業所の皆さんの健康習慣は何でしょうか？

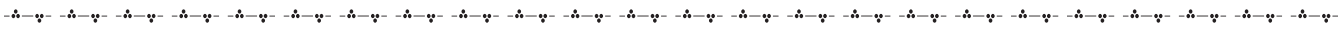
かくいう私の健康習慣は社内では知る人ぞ知る『マラソン・ジョギング』で、既に20数年続けています。30歳手前の頃、普段の不摂生がたまって徐々に太り始め、当時の職場の先輩から「お前もこれから太るぞ～」と脅されたのをきっかけに(その先輩が丸々と太ってました(^_^A)、当時住んでいた独身寮の前を流れる多摩川の河川敷を毎週末走るようになったのが始まりでした。最初は学生時代のイメージで走ってみても、ただ苦しいだけ。自分よりもはるかに年上のランナーに追い抜かれ、悔しい思いをしていましたが、半年も続けているうちに体重が減り、気持ちよく走れるようになりました。そうなるまで面白くなってきて、大会にエントリーして出場。最初に参加したのは横浜の「こどもの国」園内を走る大会だったと思います。

その後、結婚、2人の子供の誕生、数々の転勤などありましたが、

風光明媚なランニングコース(お気に入り湘南海岸、琵琶湖沿岸、富山湾岸、渡良瀬遊水地、淀川沿いのサイクリングロードなど)と仲間に恵まれ、転勤先でもずっと走り続けてきました。40代の頃は記録を狙ってフルマラソンを走り、平塚市内もコースになっている湘南国際マラソン(フルマラソン)を2時間36分で走って7位に入った思い出もあります。走り始めるまでは、血圧、血糖値が(20代の割には)お高めで、定期健康診断では毎回産業医の先生からイエローカードをもらっていましたが、走り始めてからは健康診断前に節制を意識する必要がなくなりました。仕事上悩みを抱えることも多々ありますが、走っていると自然と心が落ち着き、食べ物は何でもおいしく、寝つきも良く、ストレス解消にも役立っていると感じています。

最近は加齢とともにタイムも落ちてきましたが、フルマラソンを完走できる走力維持を目標に(走った後の旨いビールを控え目につつ)走り続けていきます。平日の夜は四之宮にある弊社事業場から駅付近、湘南大橋を通過して柳島の運動公園まで走っていますので、見かけたらお声がけ下さい。いつも一人で走っていますので、「一緒に走ろう!」と手を挙げてくれる方がいたら大歓迎です(^^)／

さて…これを最後まで読んだ貴方の健康習慣は何ですか?この機会にウォーキング、禁煙始めてみませんか?

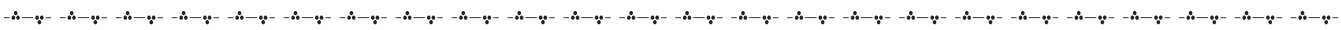


協会報(平塚支部・本部)執筆依頼について

2024年度、2025年度広報部会長に就任しました富士フィルムワコーケミカルの矢作です。

産業保健活動委員会の方には支部会報の『コラム』、常任理事・監査企業の方には支部会報の『雑感』と本部協会報(かながわ)にも執筆をお願いしております。直近の執筆予定一覧を載せます。ご確認の上執筆内容を事前にご検討いただけたら幸いです。尚、本部協会報における『悠遊』『わが社の労務安全衛生活動』等は、まだ本年度平塚支部に何件の執筆依頼が来るのか決まっていませんので、執筆順番のみ記載しました。

支部会報				
	2024年7月号	2024年10月号	2025年1月号	2025年5月号
コラム	第一三共プロファーマ(株) 平塚工場	古河電気工業(株) 平塚事業所	日本クロージャー(株)	田中貴金属工業(株) 平塚工場
雑感	(株)コマツ製作所 湘南工場	第一三共(株)	エア・ウォーター・パフォー マンスケミカル(株)	三菱ケミカル(株) 平塚工場
本部協会報				
	①	②	③	④
	市光工業(株) 伊勢原製造所	スタンレー電気(株) 秦野製作所	横浜ゴム(株) 平塚製造所	日産車体(株)



編集後記

私は、今まで看護師として病院で勤務をしてきましたが、今年1月、保健師へ転職をしました。仕事内容は、看護師とは全く異なりますし、会社が、どのような組織なのか、という所から学ぶ必要がありました。職種異なる分野に飛び込むことに関して、覚悟は持っていたつもりですが、慣れない仕事が続く中で「いつか、慣れる日が来るのだろうか」と不安に思うこともあります。看護師として、他者の人生に関わることの重大さを学び、自分の関わりが、自分と相手、相互に良い影響を

与え合えるように関わることを意識していました。保健師となっても、この考えは変わらず、私の活動が社員一人一人の人生に少しでもポジティブな影響を与えることができ、それが、会社としての成長につながる事ができたら…と夢を抱いています。まだまだ慣れない中ですが、この夢に向かって、人との関わりを大切に、自分の力に変えながら、頑張ろうと思います。就職や転職で、まだ環境や仕事内容に慣れず、不安を抱えている方もいるかと思いますが、そんな時は、焦らず一旦立ち止まり、自分の強みや夢を思い出してみるのはいかがでしょうか。不安でいっぱい心も、少し軽くなるかもしれません。

スタンレー電気(株)秦野製作所 坂本 記